休館日

2025年 11 月								
田	月	火	水	木	金	土		
						\bigcirc		
2	3	4	5	6	7	8		
9	10	[]	3	13	14	15)		
16	17	18	19	20	21	22)		
23	24	25	26	27	28	29		
30								

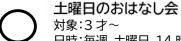
※11月の「わ・わ・わぽっとでおはなし会」 は12日のみ開催します

2025年 12 月								
Ш	月	火	水	木	金	土		
	1	2	3	4	5	6		
7	8	ြာ	8	11	12	13)		
14	15	16	17	18	19	20		
(X)	22	23	24	25	26	27		
28	29	30	31					

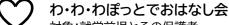
※12/28のわ・わ・わぽっとでおはなし会は 年末休館のため12/21に実施します。

あんころもち

対象:0~3才 日時:毎週 火曜日 14時~ 会場:図書館 おはなしの部屋



日時:毎週 土曜日 14 時~ 会場:図書館 おはなしの部屋



対象:就学前児とその保護者 日時:毎月 第2水曜日 11時~ 最終 日曜日 11 時~ 会場:子育て支援センター

学芸部だより No.22

耕地整理記念碑

(川内区)



昭和37年(1962)7月8日に発生した集中豪雨は、鹿島の各河川 で大規模な氾濫を発生させ、各所に甚大な被害をもたらしました。石 木津川が区内を貫流する川内区では、犠牲者を出し、家屋や田畑の 流失など甚大な被害を受けています。

この災害の記憶を後世に伝えるため、川内土地改良組合が建てた のが川内公民館前にある「耕地整理記念碑」です。表には題字が書か れ、台座には昭和44年の碑文が刻まれています。

川内区に深刻な被害をもたらしたのは、石木津川の氾濫でした。 七・八水害では、鹿島市は5名の死者・行方不明者を出しています が、3名の犠牲者が出たのが川内区でした。また、河川の氾濫によ り、水田が押し流され、耕地は深刻な被害を蒙りました。そのため、 川内区の人々は協議を重ね、原状復旧ではなく、耕地整理による耕 地の近代化に取り組みます。3年の歳月を経て、耕地整理が完成し、 それを記念して、この石碑が建てられたのです。

司書のひとりごと…

猛暑が落ち着いてきた10月前半、わが家では蚊をはじめとした夏の 虫が再び出てきました。外は鈴虫など秋の虫の音が聞こえているの に、家の中では蚊の羽音がし、物陰からはムカデやゲジゲジが這ってく る油断ならない夜を過ごしています。

それでも徐々に秋めいてきて、景色も食もイベ ントも楽しみなものがやってきます。

10/27(月)~11/9(日)までは読書週間です。 2025年の標語は「こころと、あたまの深呼吸。」 ぜひ図書館で読書の秋を満喫してください! (SA)



鹿島市民図書館だより

- ■「本をゆずる市」を行います
 - 館長コラム
- 特別整理期間のご報告
- イベント報告(9月)
- 防犯訓練を行いました 学芸部だより No.22

2025年 11月 287号

図書館で読まれなくなった本と、市民のみなさんから寄贈された本を無料配布します。

11月1日(土) ~16日(日)

※休館日を除く

火~金 9時30分~19時 土日祝 9時30分~17時 場所 図書館 レファレンスカウンター前

11月1日(土)のみ、1人30冊まで

2日(日)から冊数制限なし ※なくなり次第終了

持ち帰り用の袋をご持参ください

・・・館長コラム「図書館カード」・・・

来年、エイブルは開館25周年を迎えます。

鹿島市民図書館はエイブルが開館するにあたって、旧福祉会館から移転をし、名称も"鹿島市立図書館"から "鹿島市民図書館"に改称して現在に至ります。

その時、図書館カードもリニューアルされました。版画で表現された鹿島市の花・サクラに、明るい黄色の背 景。財布に何枚もカードを入れていたとしても、パッと探し出せる色彩構成。この図書館カードをデザインしてく ださったのは、重富峻氏です。

四半世紀の間、このデザインの図書館カードは、利用者と図書館を繋ぐ懸け橋になり続けてきました。もし、ま だ図書館カードを作ったことのない方は、是非お作りください※。無料です。

そして、季節は秋。第79回目の"秋の読書週間(10月27日~11月9日)"が始まります。その歴史は、終戦ま もない1947年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろ う」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、第1 回『読書週間』が開催され、現在に至るそうです。読書で想像力をつけて平和な世の中を作る試みは、まだまだ 続いています。

今年の"秋の読書週間"のテーマは「こころとあたまの、深呼吸。」 深呼吸すると、体に酸素が行きわたって血 行が良くなり、リラックスできますが、本を読めば、心と頭にも新しい酸素が行きわたって、とても落ち着くこと ができます。皆様、当館の素敵なデザインの図書館カードをお持ちになって、本を借りにお越しください!

2025 · 第79回 読書週間 $10/27 \sim 11/9$

こころとあたまの、



※図書館カードは 鹿島市に在住・通勤・通学 の方、鹿島市近隣(白石町・嬉野市・武雄市・ 太良町・江北町・大町町)にお住まいの方が作 成可能です。

鹿島市民図書館長 宮崎 由巳

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団

〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1

https://www.library.city.kashima.saga.jp

鹿島市生涯学習センター エイブル

2025年10月25日発行

TEL: (0954) 63 - 4343 FAX: (0954) 63 - 2217

みんなで 育てる 楽しい「みんと」

みんとの「みん」は 鹿島市民の「みん」

みんとの「と」は 図書館の「と」 ①



貸出カウンター前は新着図書のコーナー です。毎週金曜日には、約 100 冊の新着 図書がみなさんとの出会いを待っていま す!ぜひ、借りに来てくださいね♪

『きらめく星空刺しゅう』

PARCEL/著 エクスナレッジ

幾億光年の時を超え輝く星々たち。その一瞬の きらめきを刺しゅうに縫いとめてみませんか。糸 とビーズとスパンコールで月や星、星座まで様々 な星空を表現するための刺しゅう図案集です。見 ているだけでもうっとりする本です。



『たくましくて美しい淡水生物図鑑』

関 慎太郎/著 創元社

日本の淡水は澄んでいて観察にはもってこ い。淡水生物を観察し続けて50年の自然写真 家が魅了された33種を紹介。干潟のモンスタ ーワラスボなど、水辺の生きものたちのユニー クな姿を収めた写真図鑑です。

『大日本いじめ帝国』

荻上 チキ、栗原 俊雄/著 中央公論新社

都合よく正当化された理由のもと、理不尽な いじめが行われていた戦時下。本書にはその痛 ましい体験が記されており、戦争が人の心をど のような状態にするのか、確かにあった悲惨な 過去から今の平和を考えてほしい本です。



『「選べない」はなぜ起こる?』



小島 雄一郎/著 サンマーク出版 モノや情報が溢れ、選択肢も多数あることが 社会の豊かさの象徴だったのは昔のこと。日常 に選択肢があふれ、常に判断しなければならな い現在、「選ぶこと」に疲れていませんか?現代 人の陥りがちな思考について解説します。

『孤独の時間。』

群像編集部/編 講談計

SNS でいつでもどこでも誰かとつながること ができるのに、なぜか寂しい。なんだか孤独。孤 独は怖い?自由?今の時代の"孤独"について作 家や音楽家、芸人などの著名人たちが綴ったエッ セイ集です。



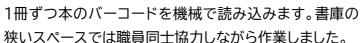
特別整理期間へのご理解・ご協力ありがとうございました!

9/29~10/3 まで、年に1度の図書館資料約19万点の総点検と、館内設備の整備を行いました。 休館中の作業の様子や、館内の変更したところなどをご紹介します。





所在不明の本があれば、複数の職員で 確認して読み込み忘れがないか棚を 捜索します。





開館に向けて、カレンダーなど館内掲 示物を新しくしたり、隅々まで掃除を したりしました。



医学系の病中後・術後の食事関係の本 は1つの棚に集めました。目印は緑色の 丸シールです。

棚が大きくなりました! ◆



小学生に人気の「○○ のひみつ」シリーズ



児童向け 「SDGsコーナー」



児童CD・DVDコー

図書館見学に来てくれました!(9月)

多機能型支援センター そらさんが図書館見学に来てくれました。 普段は見ることのできない書庫や読書支援機器などを紹介しまし た。館内案内の後、本を借りていかれました。





防犯訓練を行いました!

9/25(木)の館内整理日に、防犯訓練を行いました。鹿島警察署から講師を招き、 不審者の対応を実践形式で学びました。



利用者をどう逃がし、さす股や ブックトラックを使い不審者をど う抑えるかなどをご指導いただ きました。

訓練とわかっていても迫真の 演技の不審者に、職員全員が緊 張して対応にあたり、多くの学び を得ることができました。

みんとの「みん」は みんなの「みん」 ねえねえ みてみて みんなの「みんと」